

9月12日公表分

新型コロナウイルス感染症 感染の状況

令和4年9月13日

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
保健医療調整本部

レベル分類の指標

【9月12日（月）公表分】

	今週		1 週前		前々週		評価
		前週比		前週比		前週比	
1 週間あたりの新規陽性者数と前週比※ 〔人口10万対〕	5,836 〔479.3〕 (9/5～9/11)	0.608	9,602 〔788.6〕 (8/29～9/4)	0.750	12,804 〔1,051.5〕 (8/22～8/28)	1.053	【新規陽性者数】 レベル3相当（5,001人～） 【前週比】 レベル3を下回っている
1 週間あたりの新規陽性者に占める70代以上	11.5% (9/5～9/11)		12.5% (8/29～9/4)		14.4% (8/22～8/28)		レベル3を下回っている
療養者数	9,900 (9/12現在)		15,270 (9/5現在)		17,074 (8/29現在)		レベル3相当（7,501人～）
計算上の病床使用率※ （全体）	58.9% 〔44.0%〕 (9/12現在)		99.8% 〔62.1%〕 (9/5現在)		100.6% 〔70.3%〕 (8/29現在)		レベル3相当（50%～70%）
重症病床使用率 （重症）	12.9% (9/12現在)		6.5% (9/5現在)		6.5% (8/29現在)		レベル3を下回っている
自宅療養者数と療養等調整者数の合計	9,568 (9/12現在)		14,690 (9/5現在)		16,452 (8/29現在)		レベル3を下回っている

※1週間あたりの新規陽性者数と前週比については、青森県臨時Webキット検査センター（県外発生届分）は含まれていない。

※病床使用率の【 】は、確保病床以外に入院している患者を除いた病床使用率

※9月12日までに公表した新規感染症患者をもとに作成

レベル分類の指標

【9月2日第73回危機対策本部会議資料】

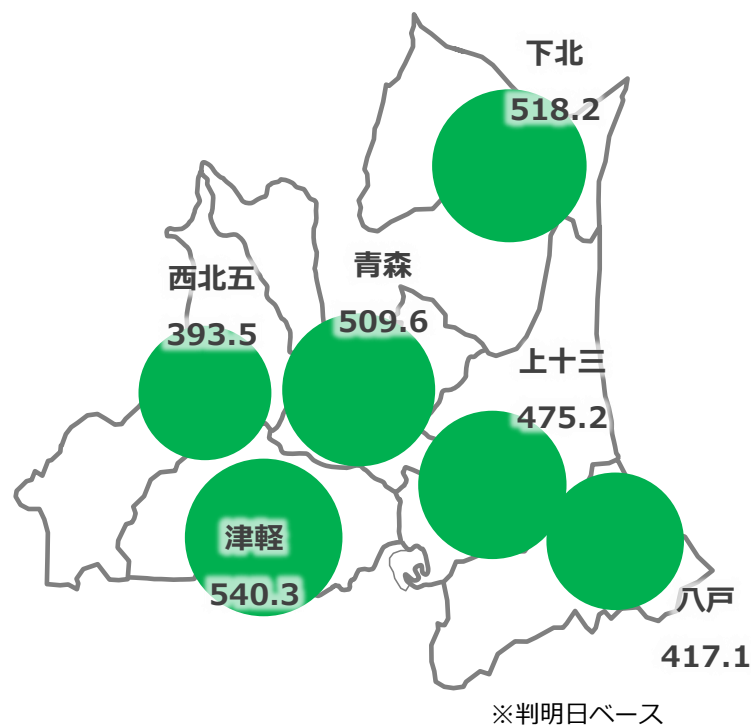
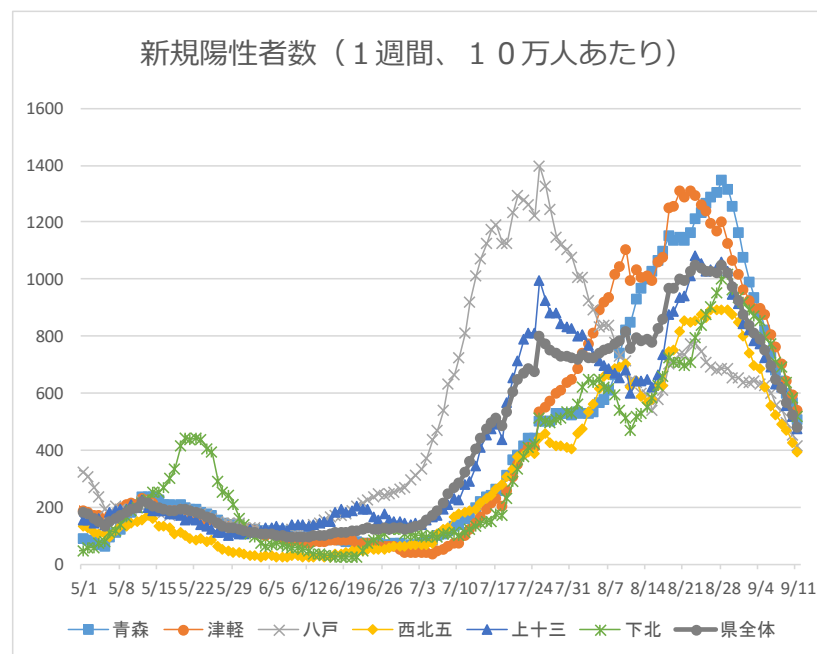
	今週		1週間前		前々週		評価
		前週比		前週比		前週比	
1週間あたりの新規陽性者数と前週比※ 〔人口10万対〕	9,871 〔 810.7 〕 (8/25～8/31)	0.781	12,642 〔1,038.2〕 (8/18～8/24)	1.212	10,427 〔856.3〕 (8/11～8/17)	1.050	【新規陽性者数】 レベル3相当 (5,001人～) 【前週比】 レベル3を下回っている
1週間あたりの新規陽性者に占める70代以上	13.2% (8/25～8/31)		15.6% (8/18～8/24)		14.9% (8/11～8/17)		レベル3を下回っている
療養者数	17,786 (9/1現在)		18,148 (8/25現在)		13,133 (8/18現在)		レベル3相当 (7,501人～)
計算上の病床使用率※ (全体)	111.3% 〔 69.7% 〕 (9/1現在)		85.2% 〔 61.9% 〕 (8/25現在)		84.6% 〔 58.7% 〕 (8/18現在)		レベル4相当 (70%～)
重症病床使用率 (重症)	9.7% (9/1現在)		9.7% (8/25現在)		12.9% (8/18現在)		レベル3を下回っている
自宅療養者数と療養等調整者数の合計	17,149 (9/1現在)		17,600 (8/25現在)		12,634 (8/18現在)		レベル3相当

※1週間あたりの新規陽性者数と前週比については、青森県臨時Webキット検査センター（県外発生届分）は含まれていない。

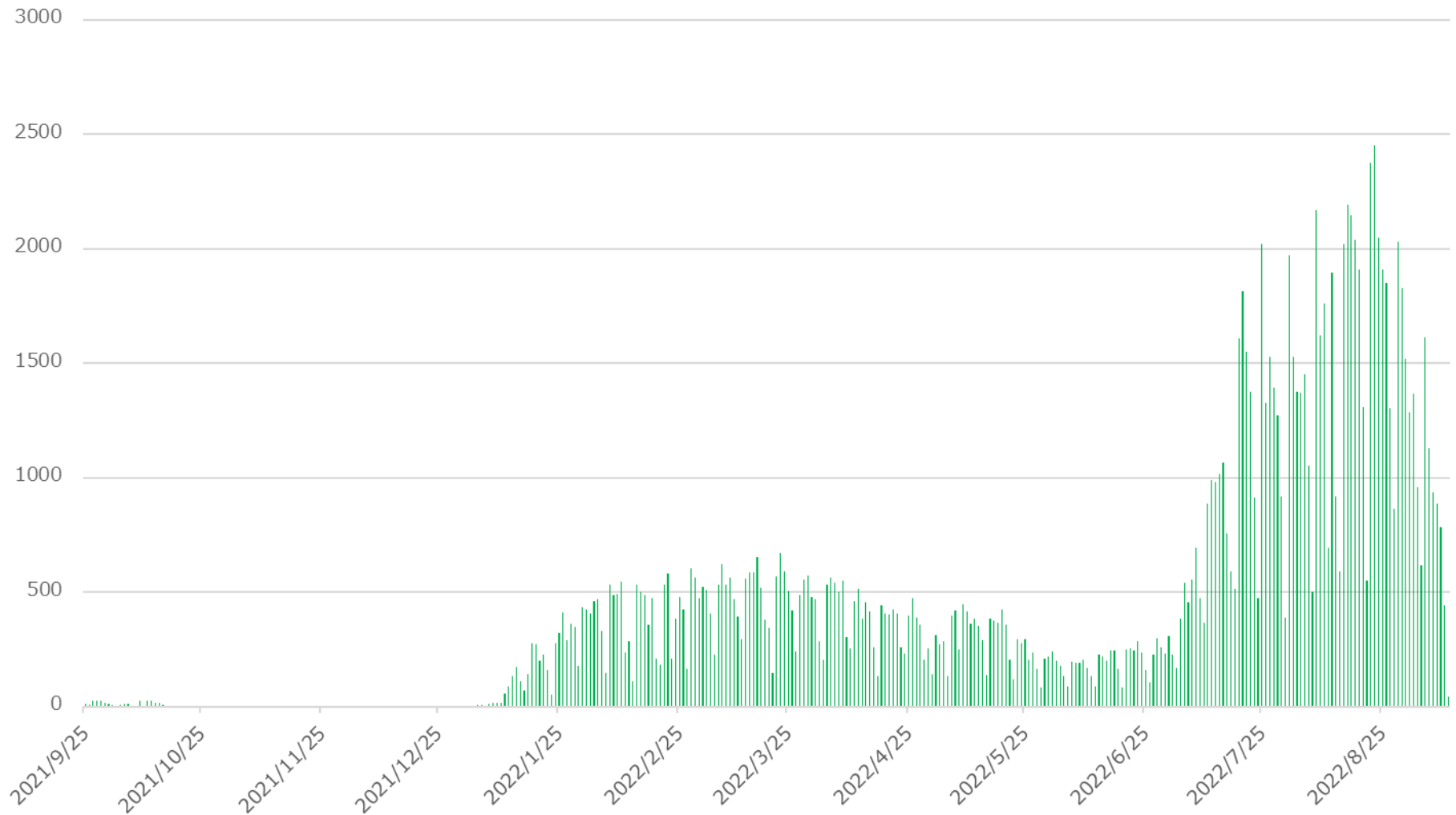
※病床使用率の【 】は、確保病床以外に入院している患者を除いた病床使用率

人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数

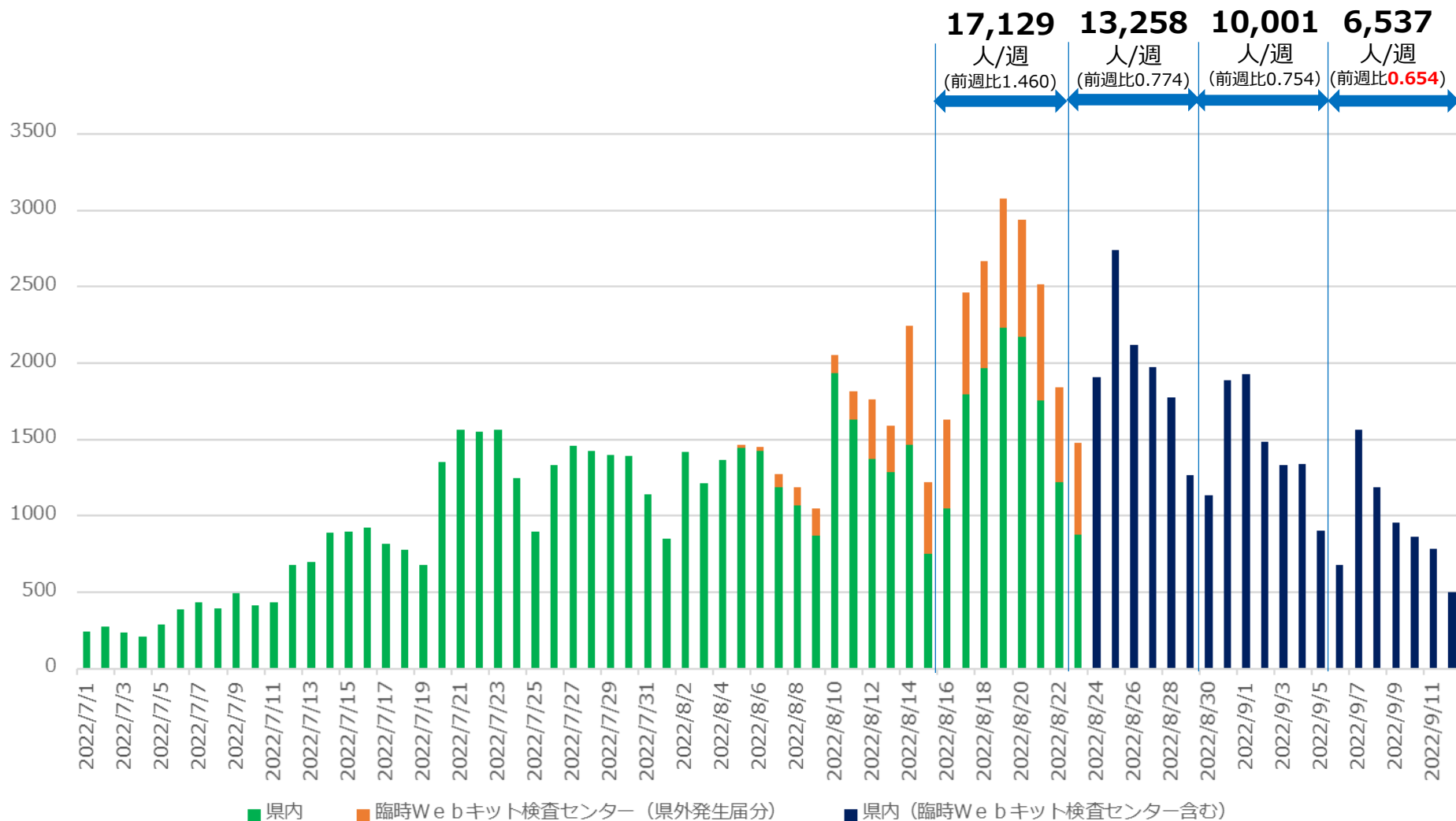
	青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北	県全体
2022/9/11 (前週比)	509.6 (0.579) ↓	540.3 (0.601) ↓	417.1 (0.660) ↓	393.5 (0.573) ↓	475.2 (0.616) ↓	518.2 (0.606) ↓	479.3 (0.608) ↓
2022/9/4 (前週比)	879.8 (0.651) ↓	898.5 (0.747) ↓	631.6 (0.916) ↓	686.9 (0.767) ↓	771.8 (0.728) ↓	855.7 (0.857) ↓	788.6 (0.750) ↓
2022/8/28 (前週比)	1,351.2 (1.189) ↑	1,202.0 (0.932) ↓	689.3 (0.938) ↓	895.5 (1.048) ↑	1,060.0 (1.123) ↑	998.8 (1.429) ↑	1,051.5 (1.053) ↑



新規陽性者数の推移



県内と検査センターの新規感染症患者数



1週間あたりの新規陽性者数

9/5～9/11の新規陽性者数（市町村別）（判明日ベース）

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
青森市保健所	青森市	501人～
東地方保健所	平内町	11～50人
	今別町	1～10人
	蓬田村	1～10人
	外ヶ浜町	11～50人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
五所川原保健所	五所川原市	201～500人
	つがる市	101～200人
	鰺ヶ沢町	11～50人
	深浦町	11～50人
	鶴田町	51～100人
	中泊町	11～50人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
弘前保健所	弘前市	501人～
	黒石市	101～200人
	平川市	101～200人
	西目屋村	11～50人
	藤崎町	51～100人
	大鰐町	11～50人
	田舎館村	11～50人
	板柳町	11～50人

凡例	人数
	0人
	1 ～ 10人
	11 ～ 50人
	51 ～ 100人
	101 ～ 200人
	201 ～ 500人
	501人～

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
むつ保健所	むつ市	201～500人
	大間町	11～50人
	東通村	11～50人
	風間浦村	1～10人
	佐井村	1～10人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
上十三保健所	十和田市	201～500人
	三沢市	101～200人
	野辺地町	51～100人
	七戸町	11～50人
	六戸町	51～100人
	横浜町	1～10人
	東北町	51～100人
	六ヶ所村	51～100人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
八戸市保健所	八戸市	501人～
三戸地方保健所	三戸町	51～100人
	おいらせ町	101～200人
	五戸町	11～50人
	田子町	11～50人
	南部町	11～50人
	階上町	11～50人
	新郷村	0人



感染者数 5,836 名

県内 5,816 名
 県外 20 名

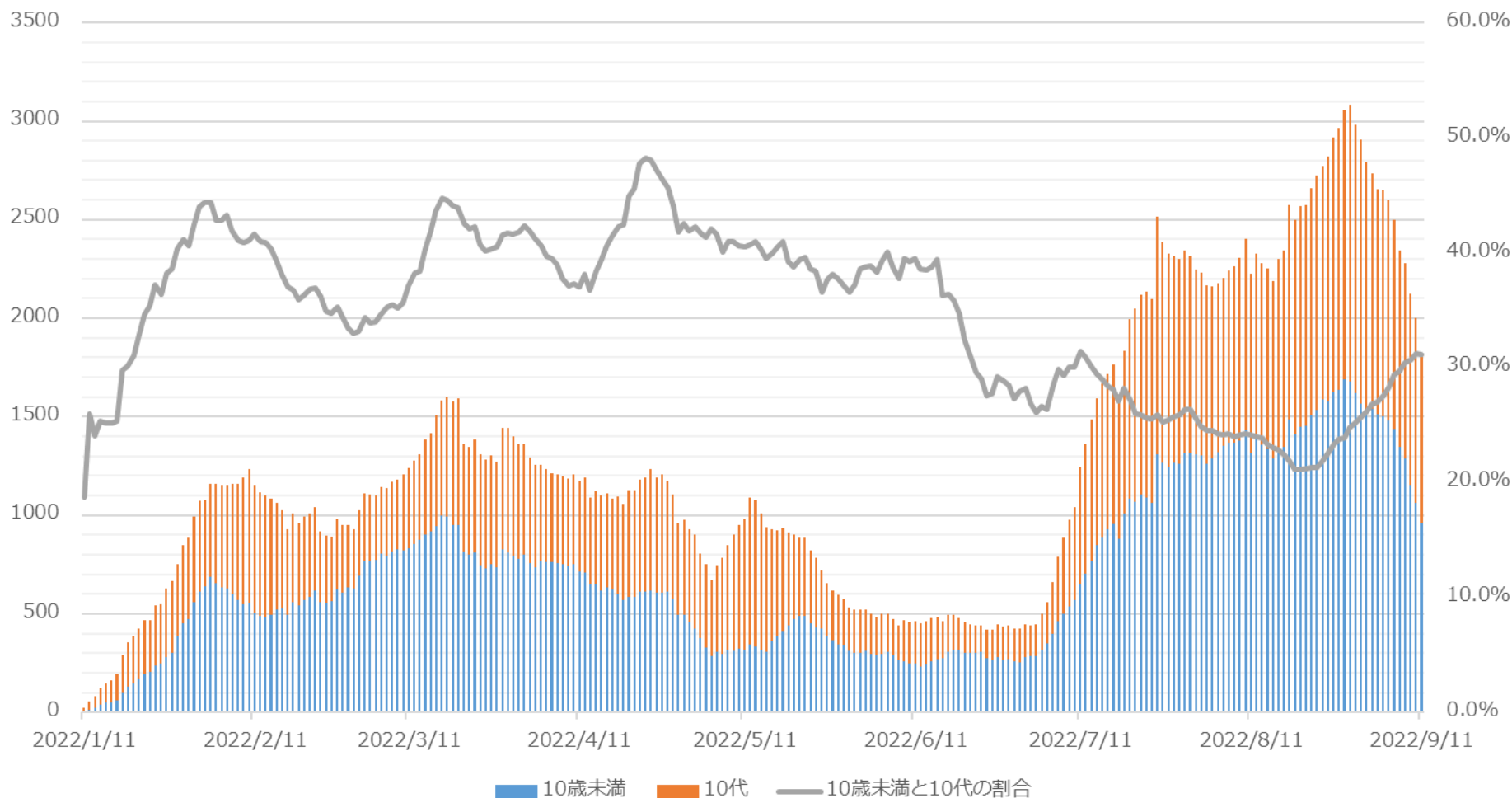
70代以上の数と割合

1週間あたりの新規陽性者のうち70代以上の数と割合

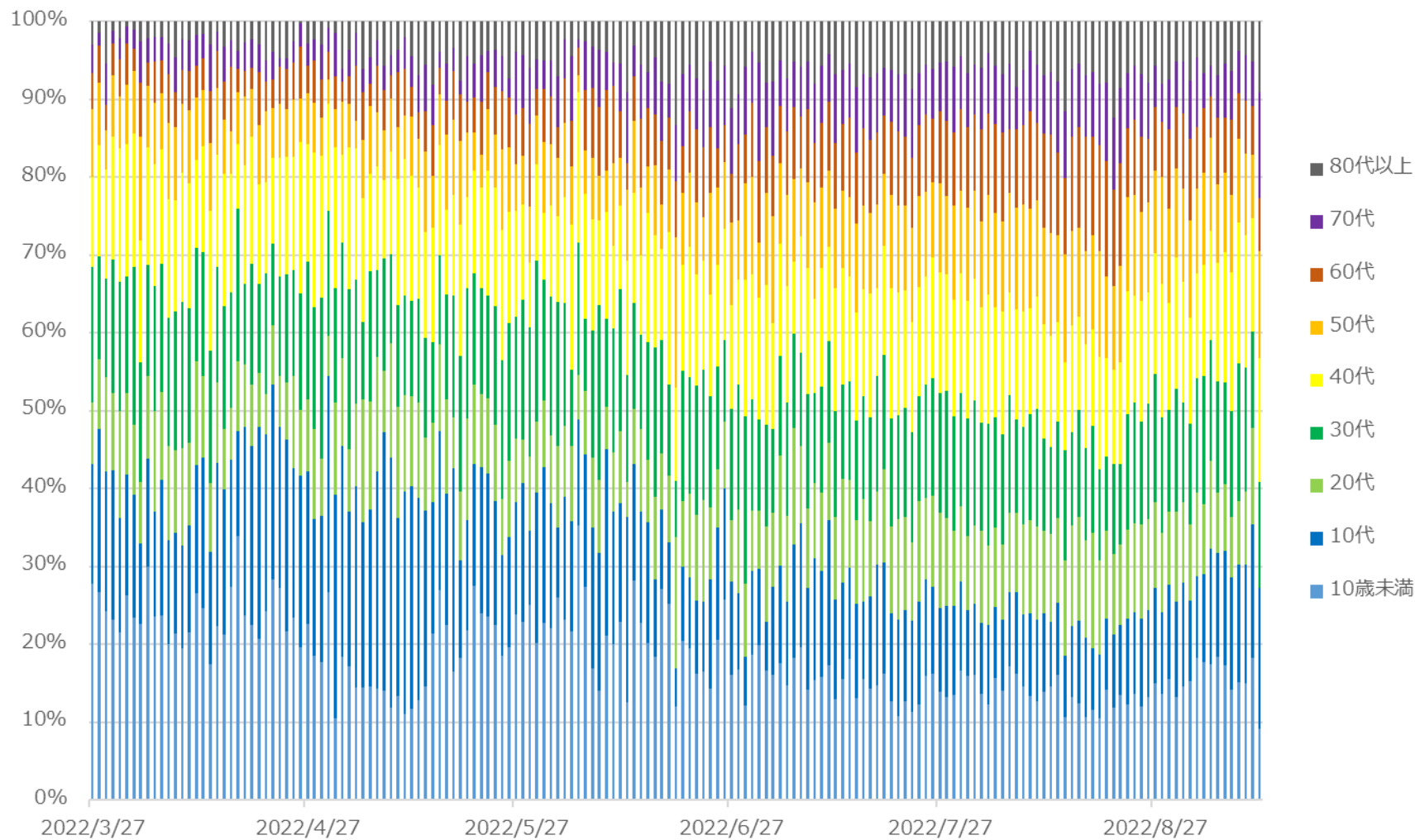


10歳未満・10代の数と割合

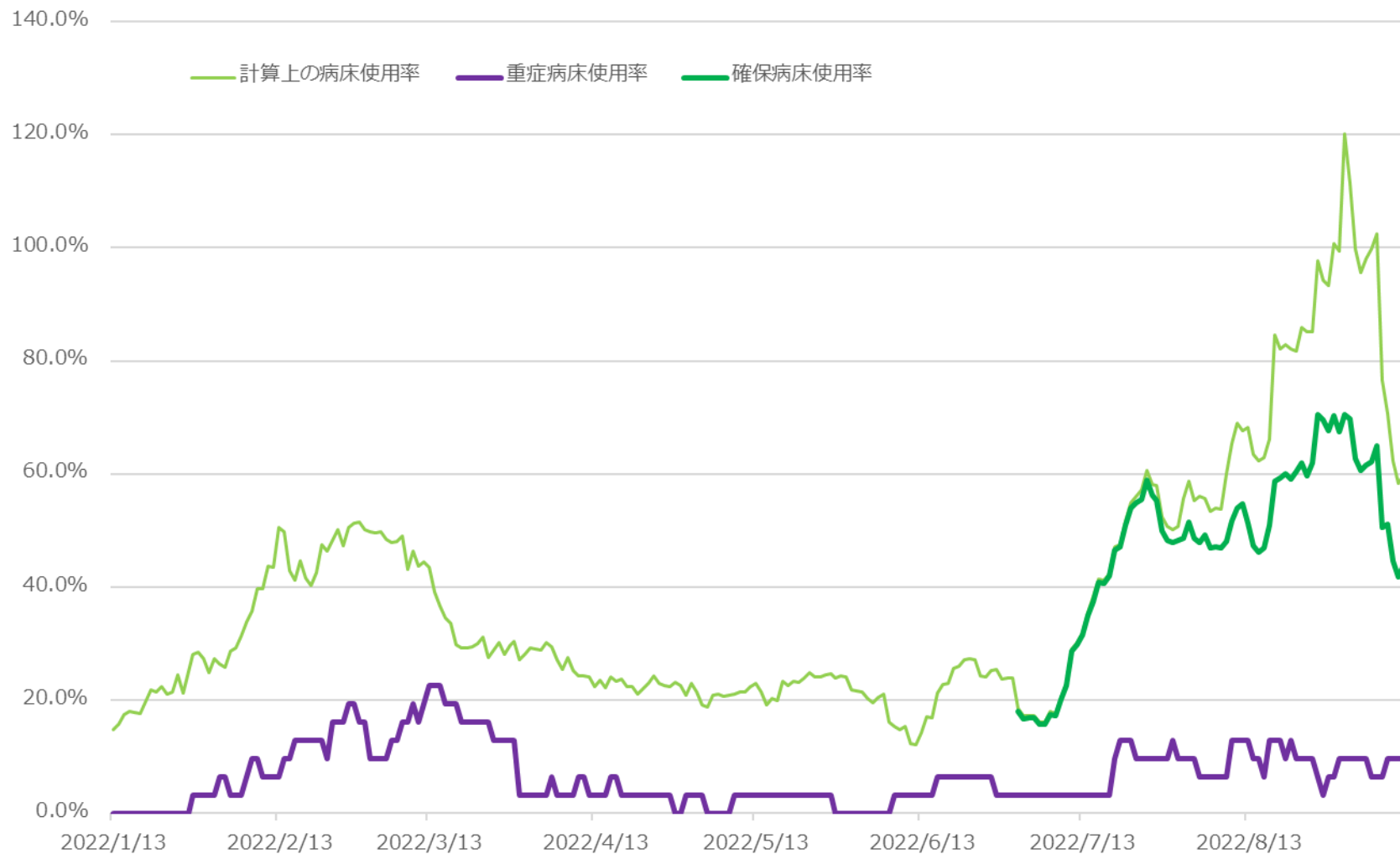
1週間あたりの新規陽性者のうち10歳未満・10代の数と割合



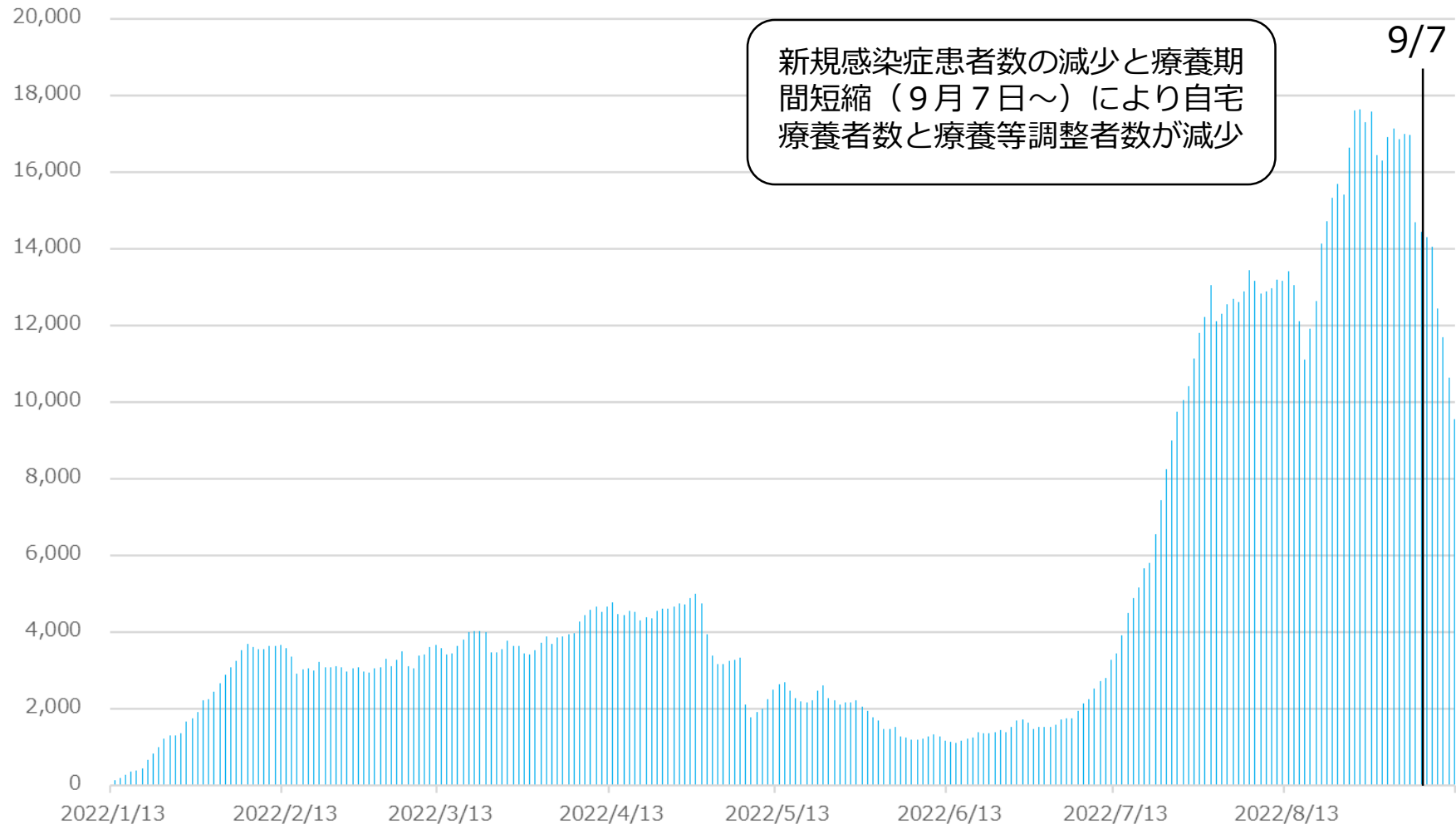
新規陽性者数の年齢階級別割合の日別推移



病床使用率の推移



自宅療養者数と療養等調整者数の合計



療養状況

9月12日

人数	入院者数	宿泊療養者数	自宅療養者数	入院等調整者数	療養完了者数	死亡者	計
重症	4						4
前日比	+1						+1
中等症	68						68
前日比	-5						-5
その他	213	47	4,941	4,627	139,400	263	149,491
前日比	-1	+0	-641	-438	+1,580	+2	+502
合計	285	47	4,941	4,627	139,400	263	149,563
前日比	-5	+0	-641	-438	+1,580	+2	+498

※計算上の病床使用率 **58.9%** (285 / 484 床)

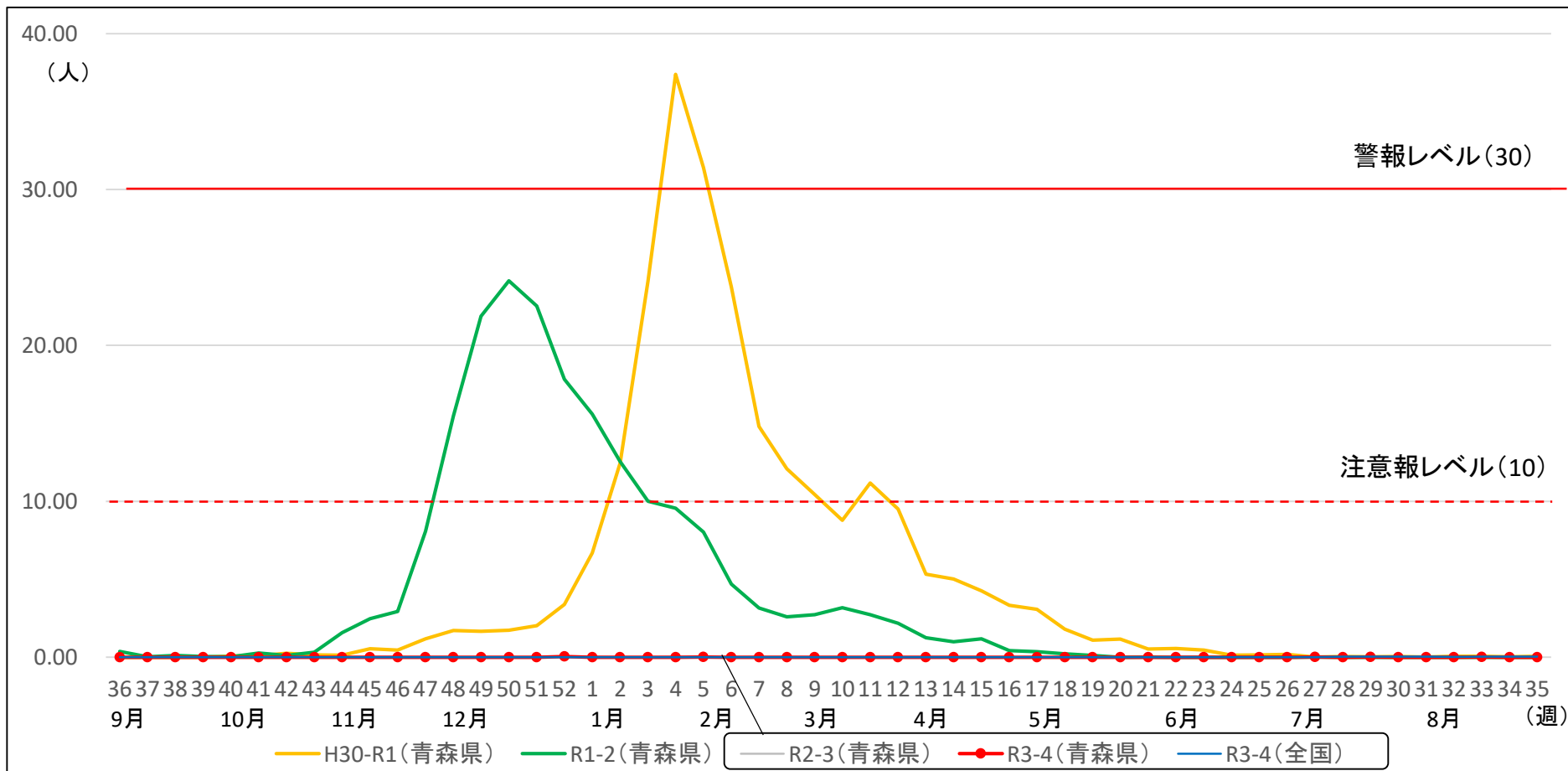
※確保病床使用率 **44.0%** (213 / 484 床)

※自宅療養者数と入院等調整者数の合計 **9,568** 名

※上記死亡者のほかに疑似症患者の死亡者5（前日比+0）

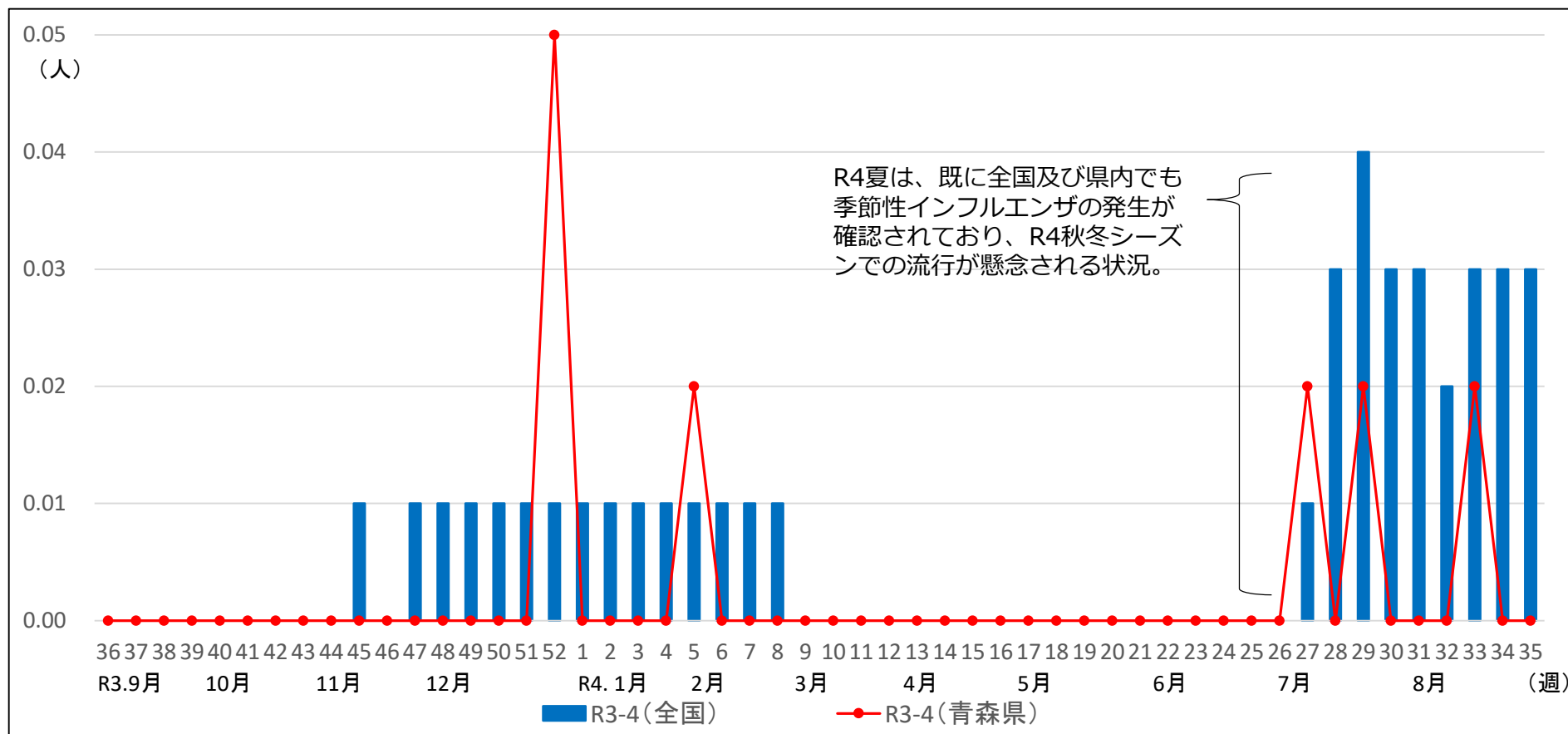
季節性インフルエンザの発生状況①

【インフルエンザ定点当たり報告数の推移（H30-R1・R1-2・R2-3・R3-4青森県、R3-4全国）】



季節性インフルエンザの発生状況②

【インフルエンザ定点当たり報告数の推移（R3-4青森県、R3-4全国）】



季節性インフルエンザの発生状況③

1. 日本感染症学会では、南半球のオーストラリアにおいて例年を超えるレベルで季節性インフルエンザの報告が確認されていることを踏まえ、今後（R4-5）、国内においても流行する可能性があるとして、季節性インフルエンザワクチンの接種を推奨する提言を行っています。
2. 本県では過去2シーズン（R2-3、R3-4）、季節性インフルエンザの流行はありませんでしたが、全国及び県内でも、7月以降、感染が発生しており、今年の秋冬シーズンに、本県においても季節性インフルエンザが流行する可能性があります。
3. 季節性インフルエンザは、ただの「かぜ」とは異なり、症状が重く、特に幼児や高齢者など抵抗力の弱い方がかかると重症化しやすく、死に至ることもあるほか、新型コロナウイルス感染症と同時流行した場合、医療機関に大きな負担がかかる可能性があります。
4. これらのことから、県民に対し、まずは、一人ひとりが手洗いや外出時のマスク着用等の基本的な感染防止対策をしっかりと行っていただくとともに、季節性インフルエンザワクチンの接種については、特に高齢者や基礎疾患のある方など、罹患すると重症化する可能性が高い方には効果が高いと考えられることから、ワクチン接種の検討をお願いすることとしています。

（厚生労働省等の資料からの引用）

まとめ（感染状況の評価）

1. 新規陽性者数は、直近7日間（9/5～9/11）合計5,836人（対前週比 0.608）で、8月後半をピークに減少しており、診療・検査医療機関の受診がしづらい状況が改善しつつあるが、引き続き、青森県臨時Webキット検査センターの活用を図る。
 2. 新規陽性者のうち、70代以上の方の割合は、現状は11.5%となっており、引き続き注視が必要。
 3. 計算上の病床使用率は58.9%、確保病床使用率は44.0%、重症者数及び病床使用率は4人12.9%となっている。県内全体では入院が必要な状態の新規陽性者・重症患者が発生した際には、入院できる体制を維持できている。
 4. 自宅療養者数と療養等調整者数の合計数は、新規陽性者数の減少に伴い、全体として減少しつつある。
 5. 現時点で県内では、季節性インフルエンザの大きな発生は確認されていないが、今後の流行に向けて準備を進める必要がある。
- **県内の感染状況は大幅に改善している。今後、季節性インフルエンザによる発熱者の増加も考慮した準備が必要である。**